



# 元気で躍進 地域経済

## オープンイノベを推進

県デジタル  
社会推進局

三重化学などホスト企業に

県デジタル社会推進局デジタル事業推進課はこのほど、TOKOWAKA・AIMIE・オープンイノベーション推進事業の中心となる「ホスト企業」4社を選定し、現在、ホスト企業各社と連携してプロジェクトを進める「パートナー企業」数社を募集している。ホスト企業には、松阪市大口町に本社を置く医療機器・保冷剤・作業用手袋メーカーの三重化学工業㈱(山川大輔代表取締役社長)などが選ばれた。

同事業は「ポストコロ

ナを見据え、DX(デジ

タルトランスフォーメー

ション)の実現を図ると

ともに社会生活や経済活

動を取り巻く環境の変化

に対応していくため、企

業が連携してAIやIoT

などのデジタル技術を

活用し、新たなビジネス

モデルの創出や社会課

題・地域課題の解決を自

指す」として初めて実施

される。

オープンイノベシヨ

ンとは「自社だけでは解

決できない事業課題を、

外部の企業から技術の提

案を受け、その技術を使

って一緒に解決していこ

うとするもの」(同課)

という。2003(平成

15)年に米国ハーバード

大学経営大学院のヘンリ

ー・チエスプロウ教授(当

時)が、製品開発や技術

改革、研究開発、組織改

革などにおいて自前主義

からの脱却を図るべきと

提供した。そうすること

によって、自社のイノベ

ーションを促進すること

ができるという。

選ばれたホスト企業は

いずれも県内企業で、解

決したい課題が明確であ

ることや、経営者自身が

積極的にプロジェクトに

関わっていることなどを

条件に選定した。

三重化学工業の他、創

業447年で餅とみそ・

しょうゆ・地ビールを製

造販売する㈱二軒茶屋餅

角屋本店(伊勢市)と、

おにぎりせんべいの㈱マ

スヤグループ本社(同)、

農業生産用資材・包装資

材・土木管工機材卸の南

出㈱(鈴鹿市)の3社。

9月1日午後2時から

オンラインで開催される

「プログラム説明会」で

ホスト各社が取り組もう

とする内容を発表。パー

トナー企業は、それぞれ

のホスト企業が、その課

題を解決するに当たって

有益な技術を提供してく

れそうな企業1〜2社を

選定する。同月19日まで

募集し、同月末ごろをめ

どに決定する。応募多数

の場合は、エントリー書

類審査の後、提案内容に

ついてヒアリングする場

合もあるという。

事業名に冠した「TO

KOWAKA・AIMIE

は、伊勢神宮が20年に一

度建て替えられてよみが

える「常若(とこわか)」

の精神にあやかろうとす

るもの。

応募は専用フォーム

(<https://eicon.net/about/tokoraka-nie-businessbui1d2022/>)か

ら。問い合わせは同事業

運営事務局TEL03(66

70)3273。